

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>研究の名称 鼻すすり癖をもつ真珠腫性中耳炎患者の術後経過（観察研究）</p> <p>研究の対象 2004年6月～2018年4月に当院で真珠腫性中耳炎の手術を受けられた方 60名</p> <p>研究の目的 はなすすりの癖をもつ真珠腫性中耳炎の患者さんは多くいますが、手術後も鼻すすりを継続することでどの程度再発が起こりやすいかを調べます。</p> <p>研究の期間 臨床研究倫理委員会承認後から2020年6月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供 する試料・情報の 項目	研究に使用する試料・情報： 病歴、聴覚検査結果、頭部CT結果
利用する者の範 囲	共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はありません
試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	研究責任者 浜松医科大学 医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 遠藤志織
試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

止（受付方法含む）	のある電話もしくはメールをお願いします。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：耳鼻咽喉科・頭頸部外科 担当者：遠藤志織 TEL：053-435-2252 FAX：053-435-2253 E-mail：shizuoka@hama-med.ac.jp</p>